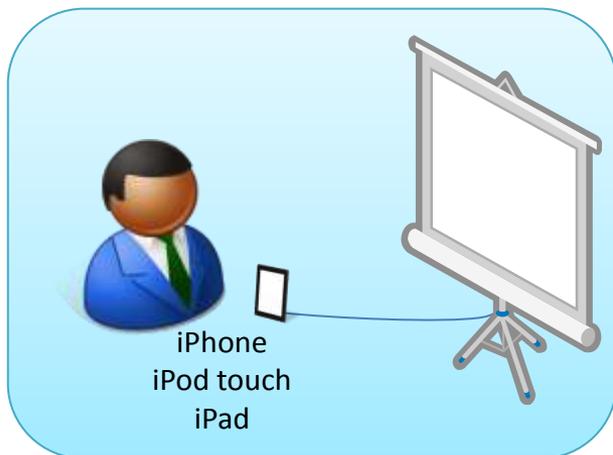


EBooklet2 / EBooklet2Pro

概要

- EBooklet2は店頭で対面での商品説明、小規模な会議など対面でのプレゼンテーションをサポートするツールです

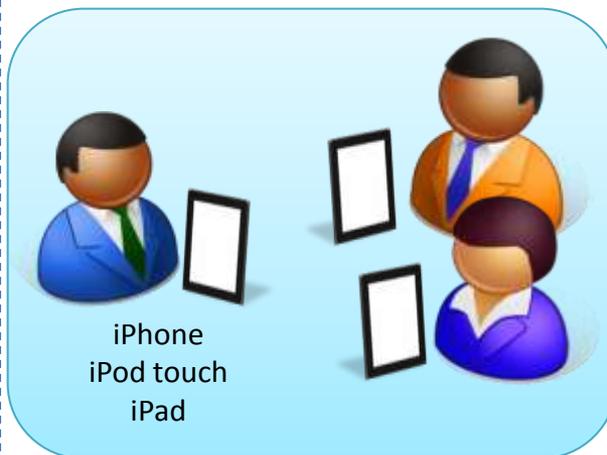
EBooklet2, EBooklet2Pro



通常のプレゼンテーション

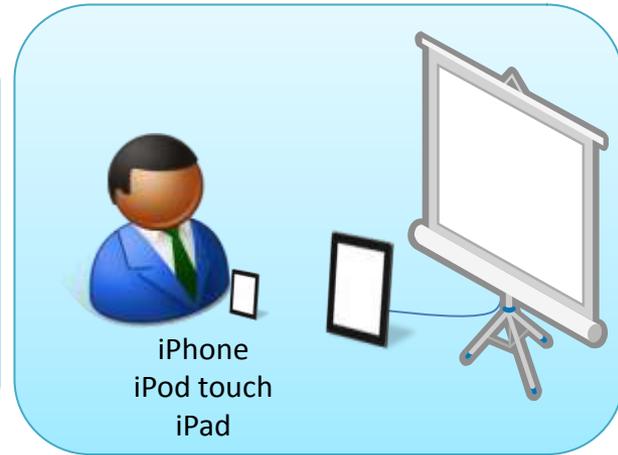
- プロジェクタ出力 *1
- ズーム機能
- ペンツール
- 音声ガイダンスの再生
- ボイスレコーダー
- レーザーポインター *2

EBooklet2Pro



対面でのプレゼンテーション

- 複数の端末と
- ページ切替の連動
 - ズームの連動
 - ペンツールの連動
 - レーザーポインターの連動
 - ファイル転送



コードレスなプレゼンテーション

*1 別売の「Apple iPad Dock Connector - VGAアダプタ」が必要です

*2 ジャイロセンサーを搭載した、iPhone 4、第4世代iPod touchで利用可能です

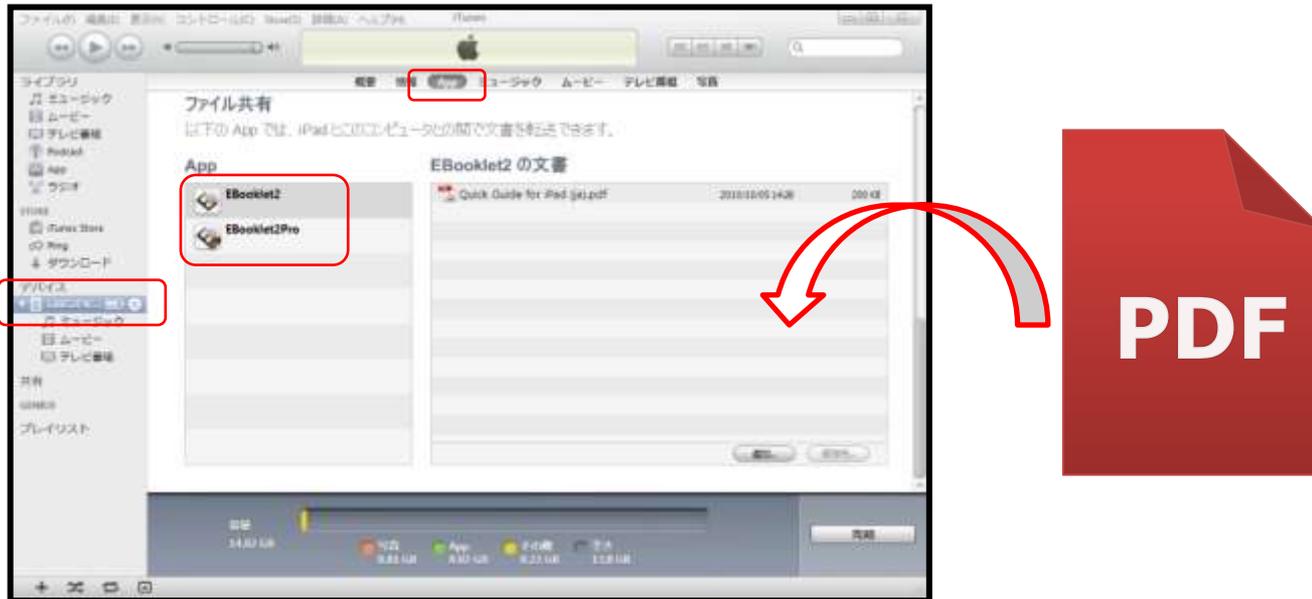
EBooklet2 / EBooklet2Pro

機能一覧

機能一覧	通常版	Pro版
PDFファイルの表示 (サムネイル表示)	○	○
ピンチイン・ピンチアウトによる拡大・縮小	○	○
プロジェクタ出力 (別売の「Apple iPad Dock Connector - VGAアダプタ」が必要)	○	○
Dropboxやメールなどのアプリと連動 (PDF取り込み)	○	○
閲覧中のPDFファイルのメール送信	○	○
タッチによるマーカー機能	○	○
プレゼン中の音声を録音するボイスレコーダー機能	○	○
PDFファイルのページに連動した音声ガイダンス再生機能	○	○
ジャイロセンサーを利用したレーザーポインター機能 (ジャイロセンサー搭載のiPhone4, 第4世代iPod touchで利用可)	○	○
BluetoothもしくはWi-Fiを利用した複数のiPhone, iPadの連携 (ページめくり、マーカーの連動が可能) ※通常版は子機として利用することが可能です		○
BluetoothもしくはWi-Fiを利用したファイル転送機能 ※通常版は受信のみ可能です		○

ご利用の流れ

1. ご利用のプレゼンテーション作成アプリにて、プレゼン資料をPDF形式で作成します
2. 作成したPDFファイルを以下の方法でEBooklet2に登録します
 - iTunes ファイル共有で登録する方法

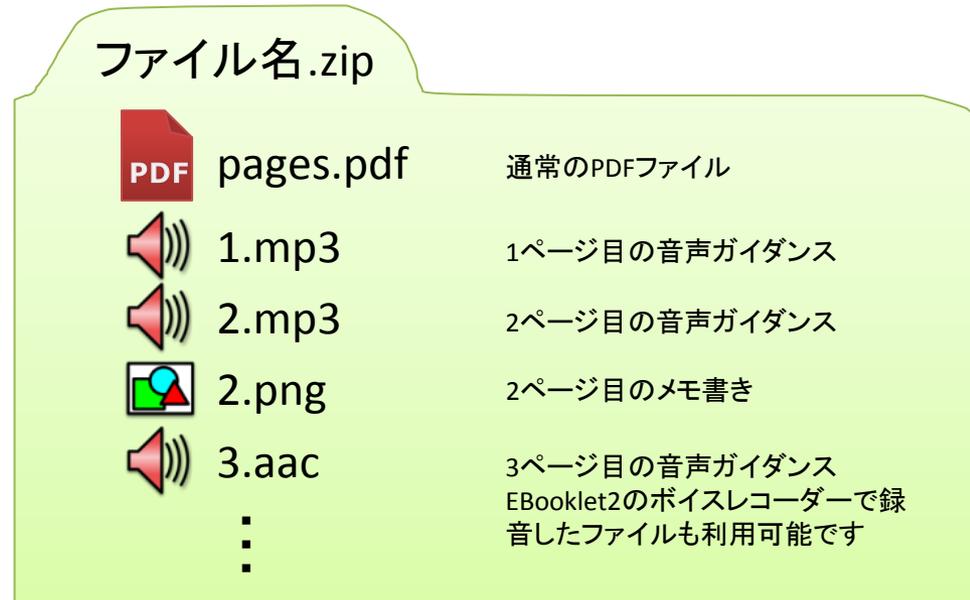


- 他のアプリ（メール、Dropboxなど）のファイル連携機能で登録する方法

3. EBooklet2を起動して登録したファイルを表示します

ファイル形式について

- EBooklet2では以下の形式のファイルに対応しています
 - PDF形式: PowerPoint(Microsoft),Keynote(Apple),Impress(OpenOffice.org)等でPDF保存したファイル
 - EB2形式: EBooklet2で.eb2形式で開いた時に作成されるファイルで、ペンツールによるメモ書きが自動的に保存されます
 - ZIP形式: EB2形式をZIP圧縮したもの
- EB2形式、ZIP形式のファイル構成は以下のようになっています



- ✓ 音声ガイダンスファイルはファイルサイズが小さくなるようビットレートを低く設定してください
- ✓ PCでZIP形式を作成する場合、フォルダ階層が2重になってしまい、EBooklet2で正しく読み込めない場合があります
- ✓ Windowsの場合には、ファイルを複数選択した状態で「右クリック」→「送る」→「圧縮(zip形式)フォルダ」という操作でZIPファイルを作成してください

画面説明 - メイン画面 (iPad)

【ボイスレコーダー】
録音の開始、停止の操作を行います

【ペンツール】
指でマーキングするモードに切り替わります

各種設定

ファイル一覧画面を表示します

電子パンフレットイメージ.pdf

会社案内
日本インフォメーション株式会社
URL http://www.nicnet.co.jp/

1

【サムネイル】
上下にスクロールして、タップでページに移動します。

リモートサービス機能を使用中、他の端末が表示しているページを表示します。

【音声ガイダンス】
音声ガイダンスの再生、停止の操作を行います

メール送信
リモートサービスの開始 (Pro)
リモートサーバーに接続

【メインビュー】
タップでフルスクリーン表示を切り替えることができます。

上下左右のどちらかにスワイプすると、ページを前後します。

ピンチでズームすることができます。
ズーム中にタップすると、ズームを戻すことができます。

目次

1. 基本理念	8. 取り扱い製品
2. 会社概要	1. GRANDIT
3. 社員技術	2. Aptex
4. 主要株主	3. QION
5. 営業所	4. e読物ICAPro
6. 事業紹介1	5. FileMaster Pro
7. 事業紹介2	1. B-system 薬品管理
8. 事業紹介3	2. すくすく保育支援
	8. お問い合わせはこちら

基本理念

NICはお客様を知り、付加価値を高めます。

「わくわくドキドキ、おもしろおかしく」をお客様に感じていただきます。

たぐさんの「No.1」を持ちます。

4

会社概要

- ・設立 1974年(昭和49年)3月
- ・資本金 4億1千万円
- ・社員数 270名
- ・本社 名古屋市中区今池1丁目8番地8
- ・取引銀行 三菱東京UFJ銀行
みずほ銀行
愛知銀行

画面説明 - ペンツール (iPad)

14:15

ドラッグで線を引く

[クリア]
マーキングの内容をクリアします

ペンツールモードを終了して通常モードに戻ります

Color

ペンの太さを変更できます

ペンの色を変更できます

指でドラッグすることでマーキングできます

会社案内
日本インフォメーション株式会社
URL <http://www.nicnet.co.jp/>

会社案内

わくわくドキドキ、おもしろおかしく。
おもしろおかしく。

目次

1. 基本理念	8. 取り扱い製品
2. 会社概要	1. GRANDIT
3. 社員技術	2. Aptex
4. 主要株主	3. QION
5. 営業所	4. e読者ICAPro
6. 事業紹介1	5. FileMaster Pro
7. 事業紹介2	1. B-system 薬品管理
8. 事業紹介3	2. すぐく 保育支援
	8. お問い合わせはこちら

基本理念

NICはお客様を知り、付加価値を高めます。

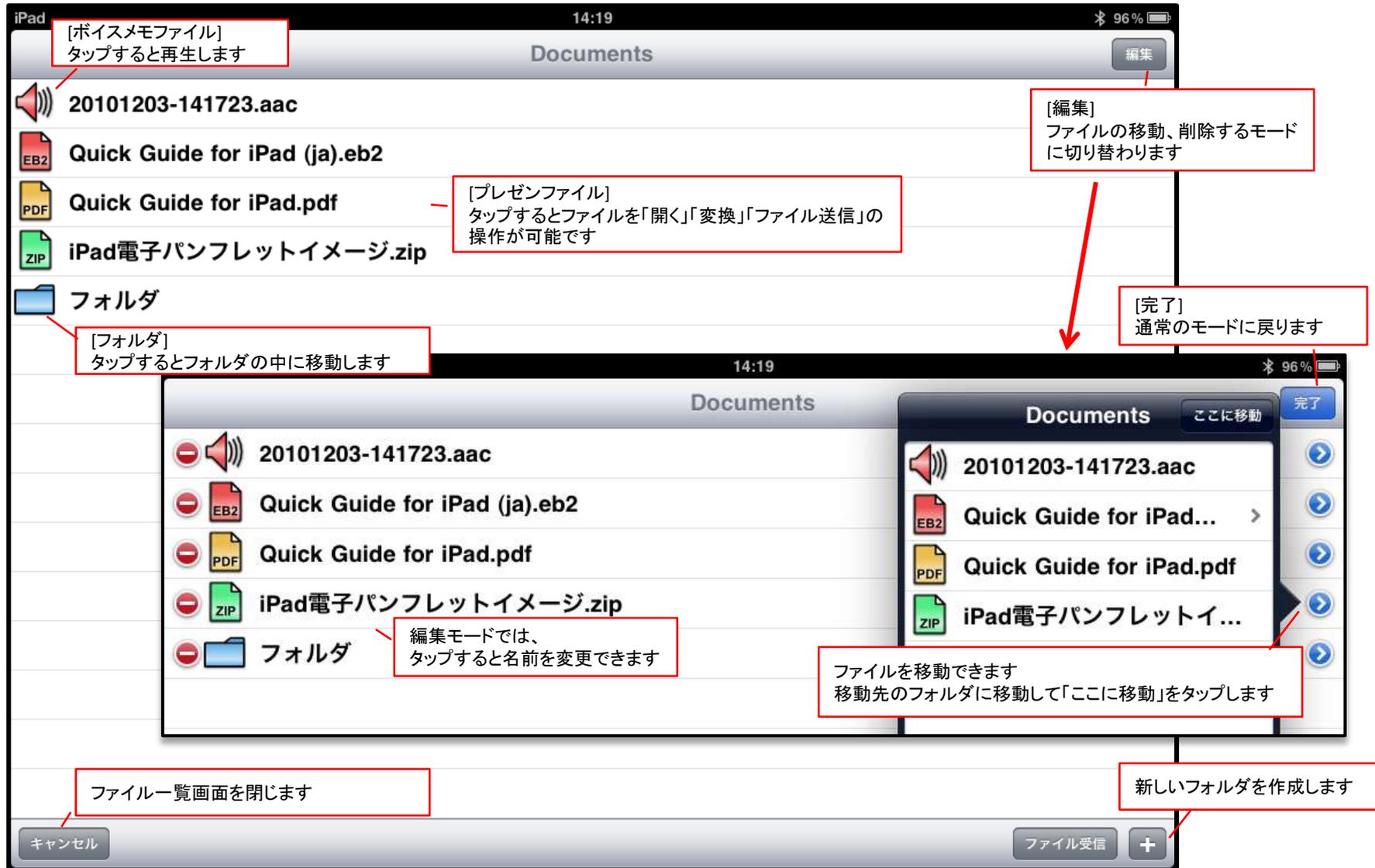
「わくわくドキドキ、おもしろおかしく」を
お客様に感じていただきます。

たくさんの「No.1」を持ちます。

会社概要

- ・設立 1974年(昭和49年)3月
- ・資本金 4億1千万円
- ・社員数 270名
- ・本社 名古屋市中区今池1丁目8番地8
- ・取引銀行 三菱東京UFJ銀行
みずほ銀行
愛知銀行

画面説明 - ファイル一覧 (iPad)



画面説明 – iPhone, iPod touch

- 基本的な操作はiPad版と同様です



[レーザーポインター]
レーザーポインターをオンにします。
ジャイロスコープを搭載したiPhone, 第4世代iPod touchで利用可能です

レーザーポインター利用時



[CENTER]
レーザーポインターの基準点となる
センター位置を設定します。

[DRAW]
レーザーポインターを利用してペン
ツールを利用できます。

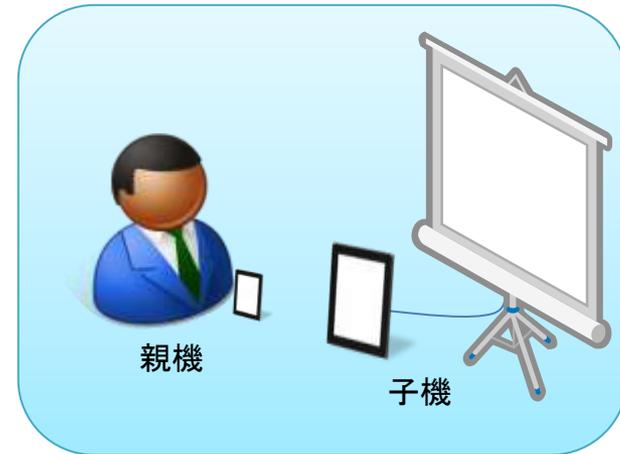
レーザーポインターをオフにします

リモートサービス機能

- Bluetooth/Wi-Fiを利用して複数のiPhone, iPod touch, iPadを連動させる機能です
 - 親機(リモートサービス提供側)の操作が子機(リモートサービス接続側)に連動します
- 以下の利用シーンが挙げられます



対面でのプレゼンテーション



コードレスなプレゼンテーション

- EBooklet2Proを親機
- EBooklet2、EBooklet2Proを子機として利用可能です

リモートサービスの利用方法

- [前準備]

1. 親機、子機全てにPDFファイルを登録しておきます
2. Bluetoothの設定をオンにしておきます (Wi-Fiを利用する場合はオフに)
 - Wi-Fi利用にはアクセスポイントが必要です
 - BluetoothよりWi-Fi利用の方が動作が安定します

- [親機側]

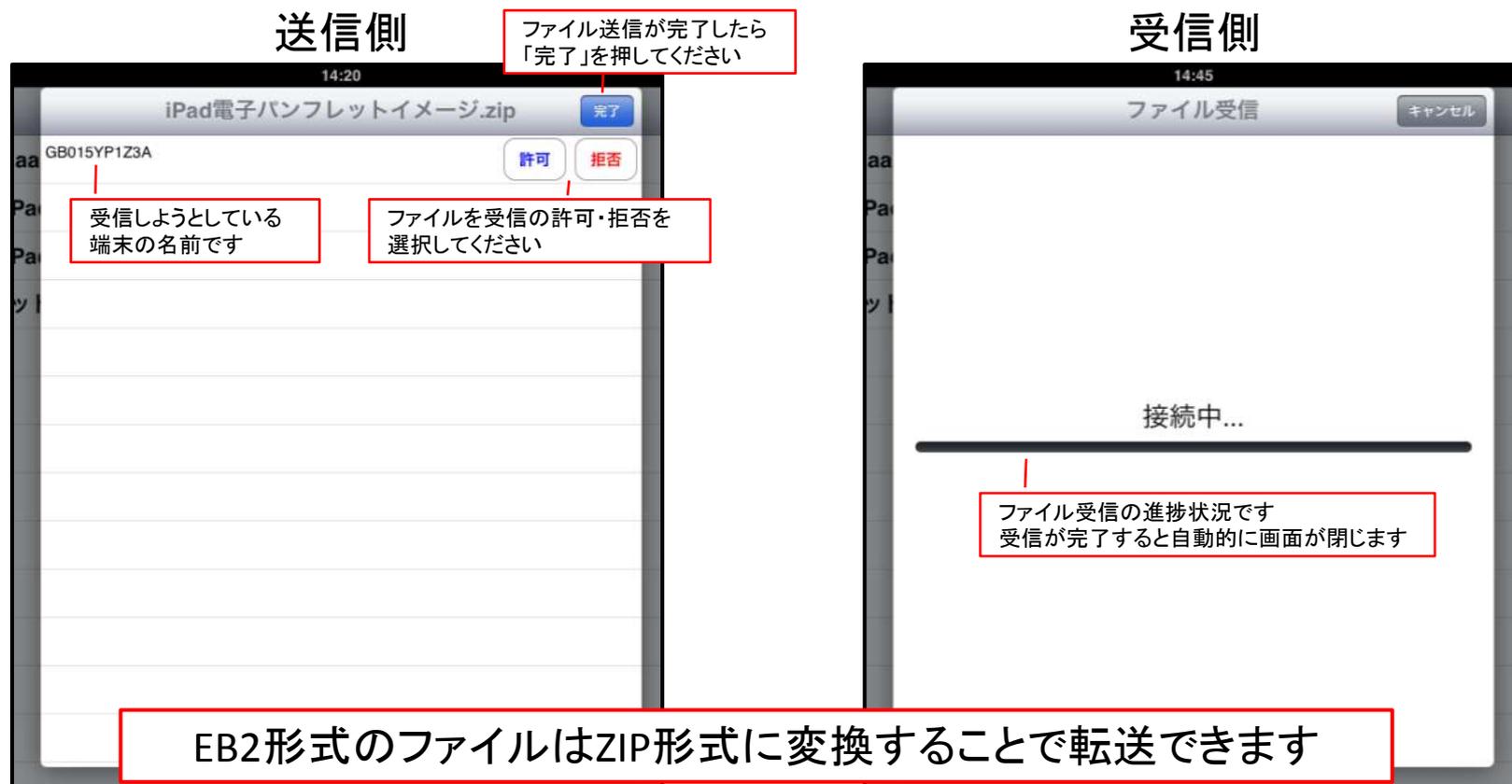
1. EBooklet2Proを起動し、プレゼンするPDFファイルを開きます
2. 「リモートサービスの開始」をタップします
 - セッションIDは任意ですが、他の利用者と競合しないようにユニークな文字(例:hogehoge1986)を入力してください
3. 子機が接続すると画面にメッセージが表示されます

- [子機側]

1. EBooklet2, EBooklet2Proを起動し、プレゼンするPDFファイルを開きます
2. 「リモートサーバーに接続」をタップし、親機側で指定したセッションIDを入力します
3. 接続中のメッセージが消えれば接続完了です

ファイル転送機能

- BluetoothもしくはWi-Fiを利用してファイルを転送することができます
 - ファイル送信はPro版のみ可能です。通常版は受信のみとなります
- 複数の端末が同時にダウンロードすることができます

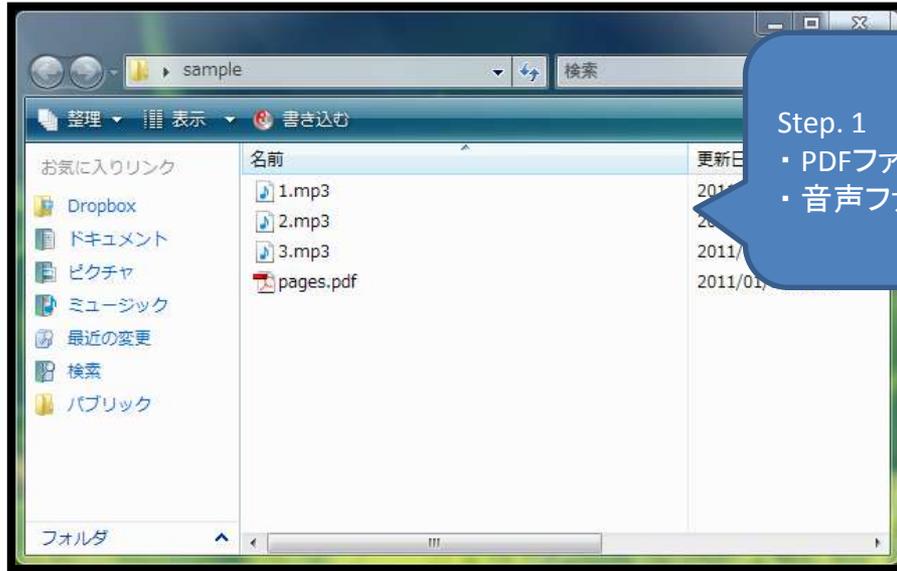


設定

- アニメーション
 - アニメーションタイプ
 - ページ切替時のアニメーションの種類を設定します
 - アニメーション速度
 - ページ切替時のアニメーションの速度を設定します
- オーディオ
 - 音声を自動再生
 - ページを開いたとき、音声ガイダンスを自動で再生するかどうかを設定します
- リモートサービス サーバー
 - ズームを同期
 - 親機のズーム動作を子機に連動させるかどうかを設定します
 - ファイル選択を同期
 - 親機のファイル選択動作を子機に連動させるかどうかを設定します
 - **親機、子機共にフォルダ構成、ファイル名が同一である必要があります**
- リモートサービス クライアント
 - 他のクライアントの描画を受信する
 - オンにする他の子機のペンツールによるマーキングも反映されるようになります

(参考)

音声ガイドンスファイルの作成方法 (Windows)



Step. 1

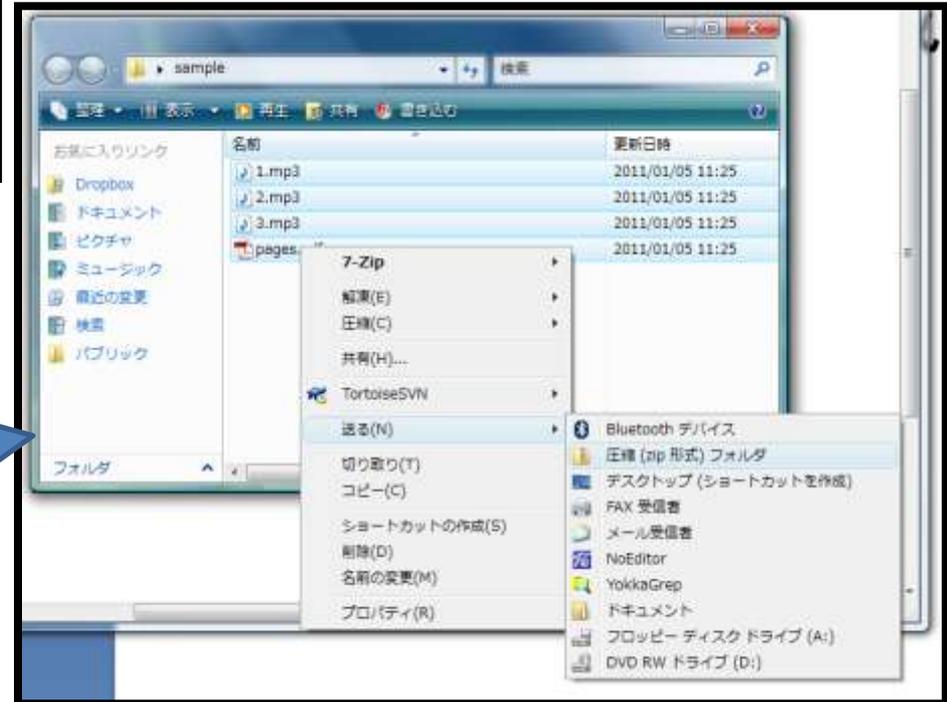
- ・ PDFファイルを「pages.pdf」という名前で配置
- ・ 音声ファイル(MP3,AAC)のファイル名をページ番号に変更して配置

Step. 2

配置したファイルを全選択した状態で「右クリック」→「送る」→「圧縮 (zip 形式) フォルダ」を選択

Step. 3

作成されたZIPファイルをEBooklet2に取込ます



(参考)

音声ガイドンスファイルの作成方法 (Mac OS X)

Step. 1

- PDFファイルを「pages.pdf」という名前で配置
- 音声ファイル(MP3,AAC)のファイル名をページ番号に変更して配置



Step. 2

配置したファイルを全選択した状態で「右クリック」→「送る」→「圧縮」を選択

Step. 3

作成されたZIPファイルをEBooklet2に取込ます



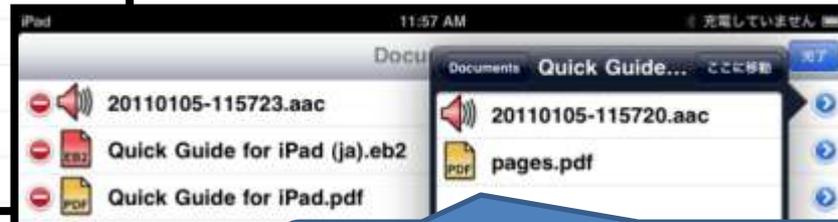
(参考)

音声ガイダンスファイルの作成方法 (EBooklet2)



Step. 1

・音声ガイダンスを設定したファイルを一度「.eb2形式に変換して開く」を行い、.eb2形式に変換します。



Step. 2

音声ガイダンスに設定したボイスメモファイルを、Step.1で作成した.eb2ファイルの中に移動させます



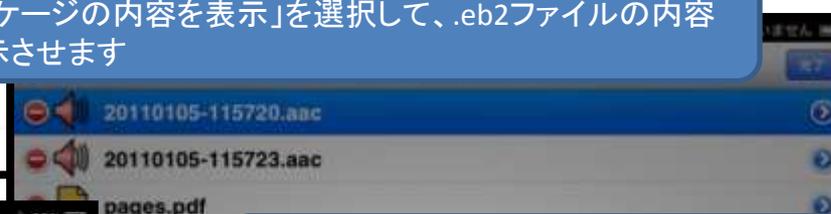
Step. 3

「パッケージの内容を表示」を選択して、.eb2ファイルの内容を表示させます



Step. 5

以上で音声ガイダンスファイルの作成は完了です



Step. 4

ボイスメモファイルのファイル名をページ番号に変更します

